

令和 6 年度 武蔵野市地域自立支援協議会「相談支援ネットワーク部会」活動報告

令和 7 年 3 月 1 0 日

相談支援ネットワーク部会 杉本美乃
(地域活動支援センターコット)

令和 5 ～ 6 年度 武蔵野市地域自立支援協議会のテーマ

「障害のある人が地域で暮らす権利を護るために、当事者と共に武蔵野市の地域課題に取り組む」

令和 5 ～ 6 年度 相談支援ネットワーク部会の役割（ミッション）

「多様な相談支援（計画相談に限定しない）の事例検討を通じて、重層的な相談支援ネットワークの強化に向けた武蔵野市の地域課題について提言する」

活動日程・内容

活動日時	内容	事例提供者
第 1 回 7/9	今年度の部会活動について	
第 2 回 8/20	事例提供	せんかわ・ハビット
第 3 回 9/12	事例提供	障害者福祉課・サポ MEW
第 4 回 10/29	事例提供（地域生活拠点事業と絡めて）	わくらす武蔵野
第 5 回 11/19	事例提供の振り返り(昨年度の 2 事例を含め)、 社会資源抽出	
12/16	当事者部会部会員へのヒヤリング	
第 6 回 12/23	社会資源表作り	
1/14	地域包括ケア人材育成センター訪問	
第 7 回 1/17	社会資源表の完成、振り返り	
第 8 回 2/25	そうだネむさしのとの合同交流会	

今年度の概要・まとめ

令和 5 年度部会で提示された、ネットワーク強化につながる「居場所」について

- ①事例提供および意見交換を通して、活用につながる社会資源を抽出し、社会資源表を作成
- ②支援者間のネットワーク強化を意識し、(任意団体)相談支援ネットワークむさしの(通称そうだネむさしの)等との合同交流会を開催

＊地域課題に向けた提言＊

- A 誰もがゆるやかにつながれる居場所作り
 B ライフステージをまたいだ、こぼれ落ちることのない相談支援
 C 分野を超えた支援者間のネットワークづくりと資質向上

【案】 A→新たな居場所作り、既存の社会資源などを無理なく活用するための仕組み作り

B、C→相談支援ネットワークむさしのや地域包括ケア人材育成センター等新たな交流